

吉沢かつらの活動レポートだよ★

10月27日(木) 市内の空間放射線量を測定しました
市役所で測定器をお借りし、市内の公園や公共施設などで空間放射線量の測定を党市議団で行いました。測定値が高い所については、市で再調査を行うよう担当課に依頼しました。



10月31日(月) 市に2012年度の予算要望を提出しました
共産党入間市委員会と党市議団として、来年度の予算編成に対する要望書を市に提出しました。子ども医療費の中3までの無料化や住宅リフォーム助成制度の創設など、73項目にわたって要望しました。

11月19日(土) 認知症サポーター養成講座に参加しました
市と市民の協働事業として行われている講座です。今回は、子育て支援、障がい者ボランティア、外国人への支援に取り組んでいる市民の方からお話を聞きました。毎回、勉強になる講座です。



12月9日(金) 議会改革特別委員会・交通対策特別委員会へ
午前中は議会改革、午後は交通対策特別委員会がありました。議会改革は市民に開かれた議会を目指し、議会のあり方を委員会で検討中。交通対策は道路の渋滞対策や速度規制などについて議論してきました。

12月15日(木) 12月議会最終日、壇上で討論を行いました
消防の広域化を行う議案に対し、会派を代表して反対討論を行いました。討論は「市民のみなさんにわかりやすく」を心がけて書いています。私が考えた原稿を会派で何度もチェックしてもらい、いざ壇上へ。



要求実現
がんばります!



12月議会では、市民税の減免制度などを一般質問で取り上げる予定でしたが、体調不良のため質問をすることができませんでした。とても残念な気持ちと同時に、市民のみなさんのご期待に応えられず大変申し訳なく思っています。これからは、体調管理に気をつけていきたいと思ひます。市民のみなさんのくらしをよくするために頑張りますので、引き続きのご支援をよろしくお願ひいたします。



新しい年を迎えました。みなさん、いかがお過ごしでしょうか。今年の干支は天を飛ぶ辰。そして私は年女！辰のように力強く優雅に、空高く昇っていきたくと思います。みなさんにとっても2012年が良い年となりますよう、ご期待申し上げます。

ホームページ見てね!



日本共産党入間市議団のホームページをご覧ください。吉沢かつらのページは毎日更新中です!

救援募金ありがとうございました

今年もみなさんと一緒にがんばります

日本共産党は、東日本大震災直後から被災地支援のための救援募金に取り組んできました。共産党に託された募金は総額9億円に達しました。私も入間市駅前や丸広前で募金を呼びかけました。みなさんからのあたたかいご支援に感謝申し上げます。寄せられた募金は被災した自治体や漁業組合等の団体などに直接手渡し、感謝の声がたくさん寄せられています。

また、党として復興ボランティアにも取り組んできました。入間市からも

私たちの仲間がボランティアに参加しました。私も参加者から現地での体験談を聞き、心があつくなりました。

被災した岩手、宮城、福島で行われた県議会選挙で共産党は大きく議席をのばしました。共産党の頑張りを評価してもらえたのだと確信しています。

入間市でも共産党の姿を多くの市民のみなさんに知ってもらえるように、私も頑張りたいと思ひます。市政への要望や生活上のお困りごとなどありましたら、お気軽にご相談下さい。

入間市駅で宣伝を行っています。見かけたら気軽に声をかけて下さい

H25年度より埼玉西部消防組合発足へ 12月定例市議会

広域化で市民の安全守れるか

今議会に提出された20議案は全て可決・成立しました。共産党は「埼玉西部消防組合の設立」と「国民健康保険条例の改正」の2議案に反対し、他の議案には賛成しました。

議会開会日には9月議会に提出されていたH22年度決算の採決が行われました。共産党は一般会計と国保・後期高齢者医療・狭山台区画整理の各特別会計に反対しました。

5市(入間市、所沢市、狭山市、飯能市、日高市)の消防組織をひとつにする「埼玉西部消防組合の設立」の議案は、入間市議会では共産党以外の全ての会派が賛成し、

公明党金澤議員の役職等辞任で市議会常任委員長などを再選出

12月議会中に、金澤議員より「委員長などの役職と議会改革特別委員」を辞任する申し出がありました。都市経済常任委員長に友山議員、交通対策特別委員会委員長に宮岡治郎議員、議会改革特別委員会副委員長に宮岡幸江議員が就任し、議会改革特別委員会委員に永澤議員を指名したという議長報告がありました。

可決されました。他4市の議会でも賛成多数で可決され、これでH25年4月から5市の消防広域化が実施されることになりました。

市民不在で消防力低下と負担増

5市の消防がひとつにされると管轄面積は現在の45km²から406km²となり、そのうち44%が山間地域で、職員の負担が増え地理不案内がでる恐れがあります。さらに入間市では、現在2台あるはしご車のうち藤沢分署のはしご車が削減され、「消防力の強化」どころか低下を招きます。

広域化のための協議会は非公開で行われ、市民説明会も周知が不十分で少ない

参加者のなかで行われました。これでは市民の合意を得られたとは言えません。

広域化すると入間市の負担は、5年間で9200万円も増加。県内の自治体で広域化が進んでいないのは、こうした矛盾があるからです。いま求められているのは大災害に備えた消防力であり、地域に密着した自治体消防の強化こそ必要です。



国保の限度額が59万円から77万円の大増に

国民健康保険税の限度額を大幅に引き上げる議案は、日本共産党以外の全会派の賛成で可決されました。

国保税の限度額が医療給付分、後期高齢者支援金等分、介護納付金分の合計59万円から77万円に、一気に18万円も引き上げられ831世帯に影響がでます。

今回の条例改定は国保の広域化を見ずえたもので、広域化されると更なる保険税の引き上げ、負担増につながります。

この間、国保の収納率は90%以下に落ち込んでいます。国保税が高すぎて払えない世帯が増えるなか、広域化につながる限度額の引き上げは認めることができません。

日本共産党は「長期滞納者をださないよう申請減免制度の改善と、法定減免を現行の6割・4割減免から7割・5割・2割減免に改定して、低所得層を救済する対策こそ急ぐべき」と主張しました。

放射線測定を行います



彩の森公園で放射線量測定をする共産党市議団

日本共産党入間市議団は、市役所と同機種の放射線量測定器(HORIBA APA-1000)を購入しました。

みなさんの要望に応じて測定に出向きます。連絡は下記の共産党議員まで遠慮なくお寄せ下さい。

共産党議員の一般質問

石田よしお議員

基地跡地の留保地問題、スポーツ振興

小出わたる議員

T P P、中橋、仏子交差点、30人学級

安道よし子議員

放射能から子どもを守れ、踏切改修を

日本共産党市議会報告

2012年1月 発行/日本共産党入間市議会議員団
連絡先/電話2932-4415 Fax2932-5632

| | | |
|-------|-----------|---------------|
| 石田よしお | 2964-4048 | 070(5086)2075 |
| 安道よし子 | 2962-8082 | 090(4811)0553 |
| 吉沢かつら | 2964-0208 | 090(3514)3077 |
| 小出わたる | 2932-7884 | 090(6542)3883 |